

未来を予感させる、多彩な機能。使いやすい

「コンピュータなんて触ったこともないのに、大丈夫かな…」などという心配はご無用です。パソコンの大きな特徴は、なんといっても使いやすい。女性でも気軽に、多彩な機能を操作できるのがミソです。たとえばグラフィック表示をしたときは、GRAPHキー+指定のキーを使うだけでOK。つまりそれぞれ各キーには役目がありますから、それを覚えればもう手慣れたもの。タイプライタのキーを打つような気分で、記憶、計算、表示などの一歩進んだ高性能が使いこなせます。

本体内部だけで64Kバイトのメモリを保持。

ROMには64KビットのマスクROM、μPD2364Cが使用されています。基本システムでは24Kバイト実装されており、32Kバイトまで拡張できるようになっています。

RAMには16KビットダイナミックRAM、μPD416の高速タイプμPD416C-3が使用されています。本体には16Kバイト実装されており、32Kバイトまで本体PC基板上で拡張することができます。

独自のコマンドを追加した強力なN-BASIC。

PC-8001(本体)はMICROSOFT社の標準DISC-BASICに独自のコマンドを追加した強力なBASIC(N-BASIC)を採用しています。そのため、プロフェッショナルな用途にも十分対応できるコマンド群になっています。また、強力なグラフィック命令を備えていますので、画面に絵や表、グラフなど描くのにとっても便利です。たとえば、LINEコマンド、GET@コマンドやPUT@コマンドなど図示化するための多彩な機能が備わっています。そして、このN-BASICはROM24Kバイトのなかに書き込まれているので、電源ONと同時にBASICが動きます。さらに、機械語をあつかうための簡単なモニタプログラムもROMに含まれています。

16進アドレス	内容	10進アドレス
0000	BASIC ROM 24K	0
6000	(4個目の)拡張ROM IEEEその他	24576
8000	プログラムエリア 単純変数、配列変数、エリア	32768
C000	スタック ストリング用・スタック	49152
E400	ワークエリア	59904
F300	スクリーン・エリア	62208
FE B8	ワークエリア	65160
FFFF		65535

RAMメモリ容量 32Kの場合は、ここからプログラムははいる。
RAMメモリ容量 16Kの場合は、ここからプログラムははいる。

各インタフェイスを内蔵していますから、拡張自在。

本体にカラーディスプレイ、白黒ディスプレイ、カセットテープレコーダ及びプリンタを直接接続するための各インタフェイスを内蔵しています。そのほか、豊富な周辺機器と接続するための外部バスが出ていますので、ユーザーの使用目的にあったシステム拡張が可能です。

プログラム作成を容易にした使いやすいキーボード。

キーボードは(標準JISキー)タイプライタのキー配列とほぼ同じです。右側部分には、10キーがあり、0から9までの数字を中心に構成されていて、データを入力するときにとても便利です。左側上部にある5個のキー(f.1-f.5)はファンクションキーといい、シフトキーと併用することにより10種類のファンクションキーとして使用することができます。このファンクションキーはユーザーが自由にコマンドや文字を定義して使用できますので、プログラム作成時の効率アップがはかれます。



CPU	μPD780C-1(2.80Aコンパチブル)4MHz
ROM	24Kバイト(最大32Kバイトまで実装可)
RAM	16Kバイト(最大32Kバイトまで実装可)
CRT	スクリーン構成 80文字×25行、80文字×20行 72文字×25行、72文字×20行 40文字×25行、40文字×20行 36文字×25行、36文字×20行 ※上記のいずれかも選択可能 文字構成 文字及びグラフィック記号(248種) グラフィック機能 160×100ドット カラー機能 8色(黒、青、赤、マゼンタ、緑、シアン、黄、白) その他の機能 リバース、プリンク、シークレット
カセット インタフェイス	FSK方式(1200、2400Hz) 600ボ-
プリンタ インタフェイス	パラレルインタフェイス内蔵 (セントロニクス、プリンタ仕様標準)
キーボード	JIS標準配列標準 英小文字も可能 10キー、コントロールキー、5ファンクションキー
シリアル インタフェイス	TTLレベル・シリアルインタフェイス内蔵4800/2400/1200 600/300ボ- ※ターミナルモードでの実質キャラクタ、転送速度についてはユーザーズマニュアルを御覧ください。
電源	AC100V±10% 50/60Hz、20W
寸法	430(W)×260(D)×80(H)mm
重量	約4kg

扱える文字	英大文字・小文字、カナ文字、英記号、カナ記号、数字、特殊文字、特別記号
数の表現	整数、浮動小数点、8進数、16進数
有効数字	最大16桁
行番号	0-65529
マルチステートメント	可能
ダイレクト実行	可能
変数名	英字からはじまり、英数字からなる任意長の文字列(ただし、最初の2文字のみ有効)
配列	255次元、添字の値は0から65535まで、メモリサイズによってのみ制限される。
グラフィック機能	線、箱をかく、画面データを配列にGET、配列データを画面にPUT等
カラー機能	可能(COLOR文)
I/Oメモリのアクセス	可能(PEEK、POKE、OUT、INP文)
書式指定出力	可能(PRINT USING文)
IF-THEN-ELSE構造	可能
編集機能	スクリーンエディタ
機械語モニタ	あり
ターミナルモード	あり(JISおよびASCII)
ディスクファイルの扱い	シーケンシャル、ランダムアクセスとも可能
コマンド	AUTO/CLEAR/CONT/DELETE/KILL/LIST/LOAD/LLIST/MERGE/NEW/NAME/RENUM/RUN/SAVE/TRON/TROFF/WIDTH/SAVE/CLOAD/CO/NSOLE/MON/TERM/LFILES
ステートメント	CLOSE/DATA/DEFN/DEFDBL/DEFINT/DEFNG/DEFSTR/DEFUSR/DIM/END/FIELD/FOR...NEXT...STEP/GET/GOSUB/GOTO/IF...THEN...ELSE/INPUT/LET/LINEINPUT/LSET/ON ERROR/ON GOTO/ON GOSUB/OPEN/OUT/POKE/PRINT/PUT/PRINTUSING/READ/REM/RESTORE/RESUME/RETURN/RSET/STOP/SWAP/WAIT/ERASE/RUN/LINE/GET@/PUT@/PSET/PRESET/COLOR/WIDTH/BEEP/NSOLE
ファンクション	ABS/ASC/ATN/CDBL/CHRS/CINT/CO/S/CSNG/CVD/CVI/DSKF/EOP/ERR/ERR/EXP/FIX/FRE/HEX/INP/INSTR/INT/LEFTS/LEN/LOO/LOO/ATE/LOG/MID/MKS/MKS/MKDS/OGTS/PEEK/POS/RIGHTS/RND/SGN/SIN/SPACES/SPQ/SQR/STRINGS/TAB/TAN/USR/VAL/VARPTR/INPUTS/CSRLIN/INKEYS/TIMES

PC-8001にはPC-8092、PC-8093が添付されています。

プログラムの修正・追加・削除が簡単。

PC-8001(本体)はスクリーン・エディタを採用していますので、カーソル制御キー(←、↑)、INS(インサート)キー、DEL(デリート)キー及びコントロールキーなどによって、プログラムの修正・追加・削除などが簡単にできます。従来のエディタに比べてカーソルをワード単位で前後に動かすこともできますので、一層、便利になっています。また、AUTOコマンド、DELETEコマンド、RENUMコマンドなどの編集用コマンドがあります。

8色のカラー表示と8段階の濃淡による見やすい画面。

8色(黒、青、赤、マゼンタ、緑、シアン、黄、白)のカラー表示により、グラフや複雑なデータもきわめて見やすく表示することができます。また、グリーンモニタや家庭用白黒テレビを接続した場合には、8段階の濃淡がつきまでするので良質な画像が得られます。

●画面の種類

WIDTH コマンド	白 黒 モード	文字数	カラー モード	文字数
WIDTH 80,25	80文字 ×25行	2,000文字	79文字 ×25行	1,975文字
WIDTH 80,20	80文字 ×20行	1,600文字	79文字 ×20行	1,580文字
WIDTH 72,25	72文字 ×25行	1,800文字	72文字 ×25行	1,800文字
WIDTH 72,20	72文字 ×20行	1,440文字	72文字 ×20行	1,440文字
WIDTH 40,25	40文字 ×25行	1,000文字	39文字 ×25行	975文字
WIDTH 40,20	40文字 ×20行	800文字	39文字 ×20行	780文字
WIDTH 36,25	36文字 ×25行	900文字	36文字 ×25行	900文字
WIDTH 36,20	36文字 ×20行	720文字	36文字 ×20行	720文字

タイプライタを打つような気

